

令和4年10月23日執行

# 一宮町議会議員一般選挙公報

一宮町選挙管理委員会

## 共に創ろう いちのみや

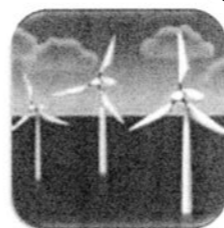
ごあいさつ  
私を御支援、お力添えくださった皆様にお礼を申し上げます。このたびの町議会議員の改選にあたり、ふたたび町政の場において、ふるさと一宮町の限らない前進のため、持てる情熱の全てを傾け活動して参る所存です。私たちの生まれたふるさと、(一宮町)の地域づくりに挑戦し、ふるさと一宮町の限らない前進のため、いっその奮起をもって持てる情熱の全てを傾け活動して参ります。安らぎ、幸せ、発展、潤い、創造を5つの柱に、(一宮町)を愛する皆で力を合わせ、心通い合う元気で豊かなふるさとを創造しましょう。

- 1 安らぎ 安心**  
消防・防災・交通安全  
●防災力の強化  
●南消防署の整備  
●交通安全施設の整備
- 2 幸せ 幸福**  
福祉・健康  
●お年寄り、身障者にやさしいまちづくり  
●町民の健康づくり
- 3 潤い 未来**  
都市基盤整備・生活環境整備  
●避難道路交通網の整備  
●グリーンライン早期実現
- 4 発展 成長**  
農業・商業・工業  
●農産物、ブランド化応援します  
●にぎわいを取り戻す  
●元気なまちづくり
- 5 創造 学び**  
学校教育  
●教育環境の充実  
●子ども・子育て支援



## 小林まさみつ

自然エネルギーで  
持続可能な一宮町を作ります。



- 次の政策に全力で挑戦する。
- 一、小学生から避難教育の徹底  
避難タワー設置、道路整備で  
災害に強い町作り。
  - 二、デマンドタクシー化、移動販売車  
交流の場の整備で高齢者に  
優しい町作り。
  - 三、産院・助産師さんの構築、給食・  
高校まで授業料の無償化。
  - 四、魅力ある返礼品で、ふるさと納税  
の増額、付加価値農産品で  
儲かる農業。



## おおはし 照雄

ごあいさつ  
一宮町で鮮魚店を営む家に生まれ、大学入学とともに、一宮町から一旦離れた生活が、子育てを機に戻って参りました。大学、大学院では観光を学び、外からの視点で一宮町を客観的に見てまいりました。東京五輪の効果もあり、海沿いを中心にプランディングが進んでいることは喜ばしいことです。一方で、その効果を町全体に波及させることが課題です。また、近い将来予想される人口減少を見据えたまちづくりも必要です。今回、育ててくれた一宮町に恩返しをすべく、町民の皆さんが豊かに安心して暮らせる町、そして子どもや孫の世代につながる未来ある一宮町を目指して立候補いたしました。どうぞよろしくお願致します。

**プロフィール**  
●昭和57年(1982年)一宮町生まれ  
●一宮小、一宮中、長生高校卒業  
●東洋大学卒業、東洋大学大学院修了  
●会社員を経て、観光関連会社を町内に設立  
●全国通訳案内士(英語)  
●家族は妻と子ども3人(8歳、4歳の双子)

一宮町スポーツ協会推薦  
**うさみ信幸**  
公式ホームページ  
<https://usami.website/>

## 町民の皆さんが安心して豊かに暮らせる町 未来へつなぐ一宮町を目指して!!

**一宮を外見観光の玄関口へ**  
現在、一宮町の人口は横ばいを維持しているものの、近い将来減少に転じることが予想され、税収の減少による住民サービスの低下が懸念されます。その時に、町外から「人」と「お金」をもたらしてくれる「観光」こそが救世主になるでしょう。都内からの交通の便の良さ、またオリンピックにより一宮町の知名度が高まっている現状を好機と捉え、国内外から観光客を町に呼び込み、観光客1人1人の消費を拡大させ、町全体に経済効果を循環させる仕組みを構築することが重要だと考えています。

**玉前神社周辺をエリア活性化**  
海岸線沿いはオリンピックの効果もあり、おしゃれなお店や住居が増え、一宮町がブランド化してきていることを実感できるようになりました。一方で、私が子どものころ買った国道沿いの商店街は、残念ながらシャッターが自立的になりました。この課題を次世代に押し付けるのではなく、町名の由来にもなっている玉前神社周辺のエリア全体の活性化を目指します。

**子ども達の健やかな成長と豊かな学びを支援する町を目指して**  
子どもを育てる世代として、子どもたちが集まり、安全に楽しく過ごせる児童館のような機能が一宮にも必要だと考えます。また、一宮にはまちの図書館がありますが、規模が小さく十分とはいえません。情報化社会の今、子どもたちは様々な媒体を通じた情報の取得、精査、利用が求められています。そのために、本の貸し出しだけでなく、デジタル端末での情報検索ができるような図書館機能の拡充を提案します。

**ITの推進と相互サポートの構築**  
情報技術が進み、多くのことをインターネットを介して実現できるようになりました。一宮町の行政サービスにおいてもIT化を進めることでサービス向上が期待できます。一方でIT化が進むことにより、高齢者の方やこれまでITに馴染みのない方などは情報弱者となってしまうことが懸念されます。そこで、誰でも安心して同じサービスを受けることができるよう相互サポートをする仕組みを構築することが必要と考えます。

**車がなくても安心・便利なまちを目指して**  
一宮町では高齢者を対象に片道月8回町内の移動に無料で車を利用できる「新にこごサービス」が導入されていますが、町外への移動や道前予約での利用、回数の追加、利用者の対象拡大など、車を運転しない方がより気軽に便利にお出かけできる新たな交通サービスの導入検討が必要だと考えます。



## うさみ信幸 40歳

子ども達が  
5つのビジョン  
一宮町で「育って良かった」と誇れる町にしたい。

聞ける・話せる・考える  
実行する。

- ①元教員として 子ども達が安心して学べる環境づくり  
教員の働き方改革や業務見直しや必要に応じた人員確保や外部委託などを行います。教員として働いていた経験をまちづくりにいかします。
- ②10年後、20年後を考えた町づくり  
町民の皆さんの声を直に聞く機会を作り、議会へ、行政へ届ける代弁者になります。
- ③サーフィンだけではなく魅力を発信  
町を周遊できるデザインを作り、HPやTwitter、YouTubeを活用し、一宮町の良さを県内・県外に発信します。
- ④サテライトオフィスの誘致  
運営資金やオフィス開設の支援を充実させ、移住者の増加を目指します。
- ⑤「拠点づくり」を第一歩として図書館  
住み慣れた地域で暮らし続けていくために、「拠点づくり」をしていく必要があります。第一歩として、図書館を高齢者の方や子ども達の集まる場所に変えます。



## 田中 ゆういち

私は一宮町に生まれ育ち四十七年。生まれ育ったこの一宮町に少しでもお役に立てればと思いい町議会議員四期目へ立候補する決意をさせていただきました。自分が掲げる四つの柱

- 1 みんなが参加する身近な町政の実現
- 2 気候・風土に適した地場産業の確立と振興
- 3 伝統文化・新しい文化の架け橋
- 4 個性を大切に育てる子育て環境の充実

この四つの柱の実現に向け努力させて頂ければと思います。私の愛する一宮町をみなさんが自慢できる街へ。渾身の力を尽くす決意をいたしました。どうぞ皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。



## 鵜沢きよひさ

## やっぱり必要。日本共産党の1議席

みなさんと  
方あわせ 実現めざします

- 国保税・介護保険料の引き下げ
- ゴミ袋代・水道料金の引き下げ
- 小・中・学校の給食費と教材費は完全無償化
- 雨水排水の計画的な整備を推進
- 消費税5%へ減税・インボイス中止
- 地域農業 農業資機材の補助、低米価対策
- ジェンダー平等(パートナーシップ制度)、気候危機打開(ゼロエミッション)

たため 23億円  
共産党のいない議会では町政のチエック機能が動きません。物価高、年金引き下げ、医療費引き上げなど町民の悲鳴にこたえる議員が必要。10期40年の経験を生かし、住民が主人公をつらぬき全力でがんばります。何としても議会で再び働かせてください。

プロフィール 1953年一宮町生まれ。茂原農業高校卒。1978年から2018年まで一宮町議を10期40年。趣味：読書、釣り。自宅：一宮町東浪見2732 電話：42-3372

「国葬」、統一協会、物価高・コロナ無策、大軍拡・9条改憲  
一宮から共産党の躍進で岸田政権に審判を!



## 日本共産党 あきざは博敏

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

令和4年10月23日執行

# 一宮町議会議員一般選挙公報

一宮町選挙管理委員会

## 元気 活気ある福祉の町作りを目指して!

### 新ニコニコサービスの利用拡充を!

「長生病院など町外へも利用したい」、「月4回の利用回数をもっと増やしてほしい」、「土日でも利用できないか」、「前日予約では利用したいときに利用できない」などを改善しより充実したサービスに!

### 小学校・中学校・保育所の給食費を無償化に!

「長南町、大多喜町など県内21市町村が子ども達の給食費の無償化を実現しています。一宮町も子ども達の給食費無償化を!

### 高齢者への移動販売車サービス

近隣の町村でも始めている移動販売車(移動スーパー)を行政の協力で実現!

### 子どもと高齢者の交通安全・防犯対策

不安全箇所の点検整備と安全対策。安全教室の開催で意識向上を図ります。

はかまた忍は歩き、見て、聞いて、町民と議会を繋げます



# はかまた忍

## みんなの想いをみんなと共に!

### ● みんなが安心・安全な魅力あるまちづくり

- ▷ 東京60分圏の農・商・観光の新連携での雇用と魅力創出で人口維持・定住促進
- ▷ 新型コロナやインフルエンザなどの感染症対策強化
- ▷ 津波避難訓練・避難路整備など津波対策の取組み
- ▷ 歩道や南総一宮線バイパスなど交通体系の整備促進
- ▷ 一宮川上流の狭隘部分の早期拡幅

### ● みんなが誇れる農業振興

- ▷ 一宮固有の環境を活かしたブランド化推進
- ▷ ICTなどの利用で多様な農法の取入れ
- ▷ 新たな販売方法・販路への挑戦
- ▷ 道の駅などでの体感でのPR・ファンづくり
- ▷ 上記の取組みなどによる新たな担い手獲得

### ● みんなも楽しめる観光の充実

- ▷ 街なかへの誘導拠点となる道の駅などの整備推進
- ▷ オリンピック後のサーフィン環境の整備
- ▷ DMO取得・設立などの新たな取組み支援
- ▷ 一宮海岸整備の基本計画の策定

### ● みんなが元気に学ぶ教育・学習環境の充実

- ▷ ICT利用での環境整備
- ▷ 都市部に負けない教育環境づくり
- ▷ 一宮固有の自然環境教育プログラムづくり
- ▷ 子どもやお年寄りも触れあう環境整備

これらの実行のため、SDGsの考えを取入れつつ、積極的な国・県補助金の活用を提案します。



# 小関よしあき

## めざします“豊かな一宮”

一宮町は緑と海と太陽に恵まれた自然と古い歴史のなかで先人が残してくれた多くの伝統・文化を持つ町です。先人の努力により築かれたこの町を守る為、経済を発展させ後世が明るく安心して生きて行ける豊かな町づくりをめざします。



- 長生グリーンライン整備促進
- 産業振興による町内雇用の拡大
- 産科・小児科医療体制の整備
- 子育て支援の充実
- 農産品の販売力の強化
- 地域社会の活性化

略歴 ●昭和37年一宮町東浪見生まれ●県立長生高校卒・東洋大学法学部卒 ●職業：農業●歴任：東浪見小学校PTA会長・一宮中学校PTA会長・一宮商業高校PTA会長・一宮町議会議員・長生郡市広域市町村圏組合議会議員・長生郡町村議会議員会長・九十九里水道理事会会長・千葉県町村議会議員会副会長●現：一宮町議会厚生文教常任委員長・監査委員・長生郡市議員会監査委員



# 小安ひろゆき

【60歳】

## わたしの目指す

### 『ふるさと一宮』づくり

- 将来を担う子どもたちの **教育環境の整備**
- 安心安全な暮らしを実現する **生活環境の整備**
- 均衡のとれた **産業の振興**
- 加速する **少子高齢化社会への対応**

### 森 佐衛 の決意

長引く景気の低迷は、人々の生活に大きな不安を与え、財源の減少による町の財政緊縮化など、地方の行政運営にも大きな影響を及ぼしています。こうしたなか、我が町でも、安定した財政基盤の確立や、計画的かつ効果的な財政運営が求められる一方、将来のために行うべき事業や課題が山積されていることも事実です。

超高齢化社会を迎えた今、医療・介護体制の充実もさることながら、人々が支え合い、安らぎを感じ、生きがいを創造できるような福祉環境の確立など、「心の豊かさ」を実感できる社会を形成していかなければなりません。

わたしは、情熱をもって町政に取り組み、次代に誇れる『ふるさと一宮』を目指し努力いたします。

何卒、皆様方のご支援とご鞭撻のほど、よろしくごお願い申し上げます。



# 森 佐衛

## 輝ける一宮町の未来へ 全力で取り組みます!

- 1 オリンピック会場の聖地に、日本初の「道の駅」を**  
東京2020オリンピック会場として、世界中から注目を浴びた約ヶ崎海岸。このサーフィンレジャーの地を活用し「マリンスポーツと歴史の融合」をコンセプトに、民間・企業との共同を図りながら「マリンスポーツミュージアム施設」を融合させた、日本初の道の駅構想を推し進めます。
- 2 文化施設が充実した、全世代が集える場づくり**  
現在の公民館は老朽化が進み、地震や台風などの災害発生時への不安があります。また本格的な図書館を望む声も多く聞かれています。そこで老朽化した公民館を図書館を含めた施設としてリニューアルし、子育て世代からシニアの方々が一泊ゆっくり過ごせる憩いの場となる公民館の建設を進めて参ります。
- 3 日本が注目する、ライフワークの発信地を目指す**  
令和2年より蔓延した新型コロナウイルスは、世界中で多くの感染者を出しました。同時に観光・飲食業だけではなく、私達の暮らし全般に大変厳しい影響を与えました。しかしその一方で「リモートワークやワーケーション」等の新しいビジネススタイルが急速に普及しています。当町はオリンピックサーフィン会場となった自然(海)があり、NHK大河ドラマにも登場する歴史・文化資源にも恵まれています。更に、東京まで電車や車でも約1時間30分といった交通インフラも整っています。これにIT環境を充実させる事により、交通・自然・歴史と融合した新しい一宮町ならではのライフスタイルの町づくりに、全力で取り組みます。

### 内山くんとし プロフィール

昭和32年3月	一宮町東浪見に生まれる	平成8年	一宮中学校部活動後援会長	現在	一宮町議会議員1期
昭和45年3月	東浪見小学校卒業	平成13年	一宮中学校PTA会長		有限会社内山山住設 会長
昭和48年3月	一宮中学校卒業				
昭和50年3月	長南高等学校卒業	平成15年	一宮中学校部活動後援会長		



# 内山くんとし

- 1 保育所・小学校・中学校の給食費の無償化の実現。
- 2 保育料の値下げ又は無償化を図る。
- 3 安心して子どもが産めるよう、経済的負担の軽減を図る。
- 4 子ども手当・児童手当の引上げを図る。
- 5 義務教育費用の保護者負担の軽減を図る。
- 6 家庭・学校での教育環境の支援体制の整備を図る。
- 7 通学路の見直し、点検整備、防犯カメラの設置。

★グリーンラインの早期実現し企業誘致を行い、町内で働けるようにする。  
★高齢者や障害者の福祉支援の充実を図る。

## 一宮町の将来を担う子ども達の健全育成と子育てに全面的支援。



# うのざわいちろう

令和4年10月23日執行

# 一宮町議会議員一般選挙公報

一宮町選挙管理委員会



## かわしる茂樹

時代の変化と共に

### 町も変わる！ 変える！

大好きな我が故郷、一宮町を  
もっと「元気」にしたい！

この町で生まれた私川城は、地域の皆さまと  
一緒に成長し、皆さまの声を行政に届けるための  
議員活動に尽力して参りました。  
たくさんの方が笑顔で住み続けたいと思えるような  
町づくりをこれからも目指して参ります。



農業の発展を  
全力で応援します

- 農作物の販路拡大に向けた宣伝の強化
- 農業の再活性化と農地問題の解決
- 新規就農者の確保・後継者の育成
- 農作物の直売や、商店街で販売している  
名産品を取扱い、観光案内所・緊急時の  
避難場所としても利用できる「道の駅」を設立

一宮町の発展を目指して、活動を続けます



Instagram

子育て環境づくり

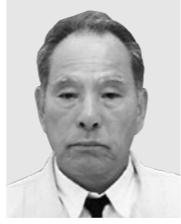
高齢化対策

議員のあり方

● 通園・通学ルートの  
安全管理を徹底

● 介護施設や医療機関を充実させ、  
介護家族者の負担を軽減

● 議員研修・報酬・定数  
についての見直し



## つしま昇

民主主義の原則 多数決の原則と少数派の権利

この国日本の未来の場所は何処を探せばいいのでしょうか？

その「桃源郷」は、政治でつくられるのでしょうか？

この一宮町の明日は、誰が創るのでしょうか？

「地球の中心近くまで来てるはずだわ。それっ、ええと、六千三百キロだっ  
たはず——」『不思議の国のアリス』、児童小説として時代を越えた人気作家、  
「ルイス・キャロル」の話は、本当にあるのでしょうか。いや、それが今  
あるのです、あなたの手の平の上のスマホ、そこにはこんな句がありました。  
「金で得られない幸福感、投票紙は金券とはまったく違う価値で、得られな  
い幸福を票に注ぐ」、「不思議の国のアリス」が、それを読んだらどう思っ  
てしまうか。

あなたは民主主義をしますか？ 「アメリカン・センター・ジャパン」と、イノベーター

（革新者）多数決の原理は、政府を組織し、公共の課題に関する決断を下すための手  
段であり、抑圧への道ではない。多数派が、少数派や個人の基本的な権利と自由を取り  
上げることがあってはならない。政府が自分たちの権利と自由を擁護して、これを  
を確信する必要がある。基本的な人権には、言論と表現の自由、宗教と信仰の自由、法の  
下の正当な手続きと平等な保護、そして組織を結成し、発言し、異議を唱え、社会の  
公共生活に全面的に参加する自由などがある。民主主義国は、少数派には文化的独自性、  
社会的慣習、個人の良心、および宗教活動を維持する権利がある。どんな民主主義政府  
も直面する難しい課題のひとつである。しかし、民主主義国は、多様性が極めて大き  
な資産となり得ることを認識している。

東大「D」イノベーター理論

引用記事）<https://www.utokyo-ipc.co.jp/column/innovation-theory/>



## しのせひろき

### 若いチカラで 33歳 活気あふれる一宮町へ!!

#### これからの一宮町には、 若い政治力が不可欠です

こんにちは、篠瀬寛樹です。  
東浪見で生まれ育ち、  
この一宮町を思い、熱く語る多くの方々に出会い、  
「私も町の未来に力を尽くしたい」という  
思いが生まれ、  
町議会議員への立候補を決意致しました。

私は一児（4歳の父で、  
子育て真っ只中の世代です。  
若い世代の代表として町政に参加し、  
新しい風を吹かせ、  
故郷のより良い未来を創ります！  
熱い想いとブレない決意で臨む  
しのせひろきを  
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

#### 一宮町の未来を創る 4つの提案

- 提案1 歴史と文化がある一宮町をもっとアピールしたい
- 提案2 地域をつなぐ架け橋である子どもを育てやすい町にしたい
- 提案3 高齢者が健康で、生きがいのある町にしたい
- 提案4 自然災害から町民を守る



観光業・商業・農業が連携し、  
着地型観光を創出する。  
地域の皆様が輝ける「我が故郷」をつくりたい。

しのせひろきプロフィール

- 1989年5月31日生まれ 33歳
- 東浪見小学校 卒業（一宮少年野球クラブ）
- 一宮中学校 卒業（茂原リトルシニア・陸上部）
- 2008年 東海大学付属望洋高等学校 卒業（野球部）
- 2012年 東海大学工学部建築学科 卒業
- 2012年 鈴木建設株式会社 入社（旭市）
- 2015年 東日総業株式会社 入社

■所属 ●一宮町商工会青年部  
●消防団第4支団第1分団第3部

■家族構成 妻・長男4歳  
■趣味 スポーツ観戦、野球、ゴルフ

HPIは  
こちら



## 吉野しげのり

私たちの町は東京駅 直結  
とても利便性が高く  
テレワークにも最適です

この環境を観光や商業に結びます  
上総一宮駅 東口開設も お約束通り  
皆様のご協力で 実現できました

次は 神門踏み切りの拡幅による  
安全安心の確保

東京二十三時発特急わかしおの  
一宮駅までの運行

一宮駅と羽田空港新駅間の運行

令和四年 今より

皆様とともに 着実に前に進みます  
ふるさと一宮を守るためがんばります  
みなさまの ご協力を引き続きよろしく  
お願いいたします



## 藤井 幸恵

### まちづくりはみんなで

自身の子育て・在宅介護・看取りをした経験から、  
議会に直接、女性の声を届ける重要性を切実に感じます。  
当事者の視点でまちづくりを推進していけるよう、  
以下の事に重点をおいて取り組みます。

- ① 定期的な意見交換会の開催と情報発信
- ② 小中学校の給食費無償化実現
- ③ 在宅育児支援、保育所・こども園の整備
- ④ 学校教育の拡充
- ⑤ 当事者の心に寄り添う福祉サービス・家族へのサポート
- ⑥ 高齢者の外出支援、健康寿命の延伸

小さな自治体の限られた予算の中では、住民の皆様との  
「官民協働」が必要不可欠です。  
「できない」ではなく、「どうしたらできるのか」を、  
皆様と一緒に考えていきたいと思います。

藤井幸恵プロフィール  
1971年生（51才）長野県松本市出身  
国際観光専門学校国際ホテル学科卒業  
商船三井客船株式会社の客船乗務員として勤務

2007年 一宮に移住（4世代6人家族・当時）  
2009年 138子育てネットワークを立ち上げ  
「子育てしやすいまちづくり」に貢献できるよう活動中  
コロナ禍で、実母の在宅介護と看取りを経験



## つじぎょう かずよし

・子育て  
・教育環境  
の充実  
これからの町を支える人を  
育てる

・生活環境  
・自然環境  
の整備・保全  
心のふるさととなる町づくりへ

・安全 安心の町  
・くらしやすい町 へ  
防災機能の強化、生活インフラの整備を

長期ビジョンで町づくりを！  
町民の声を受け止めて町づくりを！

人を育み 人を育てる町 一宮へ

令和4年10月23日執行

# 一宮町議会議員一般選挙公報

一宮町選挙管理委員会

一宮町とかかわりができて21年。陸沢町市場に住み、一宮駅から錦糸町に通うこと7年。喫茶店経営7年、一宮学園2年、岬病院9か月、「便利屋」3年半の仕事を通して、町民の方々の暮らしと町のありようを見てきました。一宮は海と川、そして緑にも恵まれ、歴史と文化が豊かな素敵な町です。ただ、お年寄りの方々などを見ていると、いくつか問題点があることにも気がつきます。私は、それらを改善し、町民の命を守って暮らしをよくするために、お年寄りも若者も生涯住み続けたいと思う町づくりのために全力を尽くします。

- ◎ 大雨での冠水被害を防ぐため、排水ポンプ増強を始め、本格的な防災対策を立てましょう！
- ◎ 地震・津波などの際、自分だけでは避難できない人たちのために早急に避難方法を考えましょう！
- ◎ 暮らしを便利にするため、財源を確保して、公民館など公共施設の建て替え計画を立てましょう！
- ◎ 交通手段のないお年寄りの通院や買い物のために「新にこにこサービス」やタクシー券利用を拡充しましょう！
- ◎ みんなが安心して暮らせるように、公立長生病院の整備など、医療体制を改善、拡充させましょう！

略歴 昭和42年 都立江戸川高校卒業 昭和43年～平成20年 江東区役所勤務  
 平成20年～同27年 喫茶店経営、平成27年～同29年 一宮学園勤務  
 平成31年～令和4年8月 自営便利屋  
 資格 社会福祉士



黒田純三  
くろだ じゆん ぞう

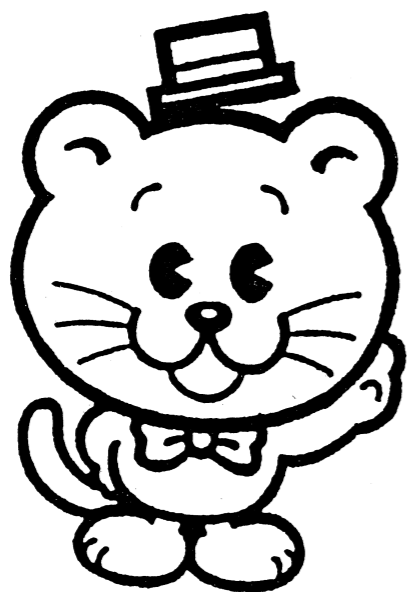
## 『私には夢がある』～都心に1時間で～ “I Have a Dream”

私の政治目標は【都心と一宮町を高速道路にて一時間で結ぶ】ことです。現在は、JRで東京駅と上総一宮駅は特急で一時間であります。しかし、これだけでは不十分であり道路交通網の整備は当町発展に不可欠です。今の若い世代は就職進学で一宮町を離れます。しかし、住み慣れた自宅から通勤通学ができれば本人家族にとっても素晴らしいことだと考えます。また、道路交通網の整備により都心が時短化されれば当町の経済活動にも大きな変化が現れます、農業・観光等はその優位性を十分発揮することとなり、人口は増加傾向を維持する。その結果として町は活性化され、さらに発展を遂げるのだと考えます。その実現には、圏央道の長南町インターチェンジから一宮町を結ぶ長生グリーンライン（茂原一宮道路）を早期に完成させることです。そこで私は、長生グリーンラインを一日でも早く完成をさせるため、議会議員として、さらに全力で取り組む所存です。

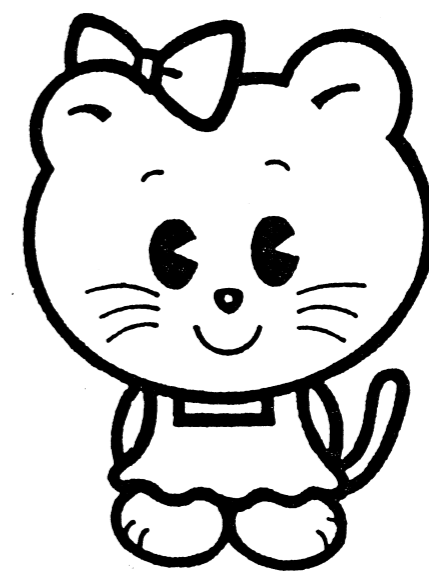
プロフィール 1963年（昭和38年）5月 一宮町東浪見生まれ 一宮商業高校卒業  
 自宅：一宮町東浪見2510番地  
 現在 一宮町議会議員3期・一宮町議会議長・一宮町遺族会副会長  
 長生郡市広域市町村圏組合議会議員



うずむわー男  
かずお



## 投票日



# 10月23日

## 午前7時から午後8時まで

### ご注意

- ◎投票できる方は選挙人名簿に登録されており、かつ選挙の当日一宮町に居住する人です。
- ◎投票所には入場券を、お忘れなくご持参ください。

# みんなそろって投票しましょう!!